

# 令和6年度 釧路教育研究センター 運営審議会

日 時：令和6年7月22日（月）16：00～17：00

場 所：教育委員会 2階 教育委員会室

出 席 者：別添 運営審議会座席表のとおり

関係資料：資料 令和6年度事業計画（令和5年度事業報告を含む）

## 1 開会

## 2 教育指導参事挨拶

## 3 議事

### （1）令和5年度事業報告

○事務局より、資料を使用し説明。

### （2）令和6年度事業報告

○事務局より、資料を使用し説明。

### （3）その他

【以下、質疑応答】

#### 【令和5年度事業報告】

・質疑なし

#### 【令和6年度事業計画】

##### ◆事務局

- ・今年度も、これからのニーズに対応した調査・研究を3つの研究グループ委員会体制で推進していく。
- ・研修講座については、今日的な教育課題の解決につながる研修講座を予定している。

##### ◇委 員

- ・今年度の研修講座は、オンラインによる開催は予定しているか。

##### ◆事務局

- ・昨年度の教職員の意見を踏まえ、今年度は基本的には参集開催を予定している。

##### ◇委 員

- ・状況を見ながら、対面とオンラインを組み合わせたハイブリッド開催の研修があると、より参加しやすくなると考えるので、検討してほしい。

##### ◆事務局

- ・研修の内容を踏まえ、ハイブリッド形式の研修講座も検討していく。

##### ◇委 員

- ・研修講座の情報が5月9日に教育委員会から発出され、5月22日までに各学校において集約する形であるが、日程が未定の研修講座が多く、参加したい研修講座に参加しづらい状況である。可能であれば、日程が確定した形で発出してほしい。

##### ◆事務局

- ・日程が決定次第、即時に通知をしているが参加しやすい体制のために工夫していく必要がある。

◆事務局

- ・メールでの通知と共に、iFuture を活用し、参加しやすいシステムづくりを考えていく。

◇委員

- ・教育講演会は、学び多い素晴らしい機会である。もっと多くの方が参加できるように、研修履歴を残せるような体制を整備してほしい。

◆事務局

- ・研修履歴を残せるかどうか確認する。

◇委員

- ・1人1台端末の環境において、各学校で端末の数が足りないことや破損の問題などがあるのか。

◆事務局

- ・各学校において、端末の数は足りている。破損による修理は月に修理できる台数が決まっているが、代替機は十分にある。修理が必要な場合は、担当まで連絡をいただきたい。また、令和7・8年度に、第2期の端末の入れ替えを予定している。

◇委員

- ・勤務校において、端末数がぎりぎりの状態でやりくりしている。

◇委員

- ・本校も同様の状況である。また、現在持ち帰りが推奨されているが、しっかり持ち帰る方法を指導しないと、破損が増えてしまう懸念がある。

◇委員

- ・教育委員会は、破損してもすぐに対応してくださっている。予備機も十分にあり、持ち帰り状況も特に問題はない。

◇委員

- ・高校では端末に保険がかけられているが、今後端末に保険をかけることは想定しているか。

◆事務局

- ・保険をかけることについては、現在検討中である。現状として、端末を大切に使用する意識を高めるためにも、学校で丁寧に指導を行っていただきたい。

◇委員

- ・持ち帰りが推奨されているからこそ、持ち帰りの際の留意点などが必要である。

◇委員

- ・持ち帰りの実践を先行している学校の対応例などが共有できればよいのではないか。教育委員会は、持ち帰りの事例などを取りまとめているか。

◆事務局

- ・釧路市教育委員会としては、持ち帰り実施状況とWi-Fi環境について調査している。持ち帰りの方法の事例等は、iFutureなどで情報を共有していくことも検討していく。

## 4 閉会